

(広報資料)

大学同時

平成19年6月29日

総合企画局

〔担当 プロジェクト推進室〕  
〔電話 222-3103〕

## 平成19年度「大学地域連携モデル創造支援事業」の認定について

京都市では、「大学のまち・わくわく京都推進計画」に基づき、(財)大学コンソーシアム京都と協力して、平成16年度から「大学地域連携モデル創造支援事業」を実施しています。

この事業は、大学・短期大学や地域の団体から、大学と地域が一体となったまちづくりや地域の活性化を目的とする事業を募集し、選定のうえ助成を行うものです。

今年度は、**30事業の応募**があり、その中から、**10件を支援対象事業として認定**しました。

つきましては、下記のとおり認定式を行いますので、お知らせします。

### 記

#### 1 認定式について

(1) 日時 平成19年7月10日(火) 午前10時から11時まで

(2) 場所 市役所第一応接室

(3) 出席者

(採択事業の申請者)

大学関係者、学生等(15名程度)

(選考委員会及び京都市側)

佐々木<sup>きよぞう</sup>嬉代三 立命館大学教授(選考委員会委員長)

上原任 京都市副市長

葛西宗久 総合企画局長

波部美利 京都市左京区長

## 2 選定事業

	行政区	申請者名 (大学・団体名)	事業名	事業概要
1	北区	大谷大学文学部人文情報学科松川ゼミ	紫明まちづくりプロジェクト～マルチメディアによる情報配信～	紫明地域の文化・歴史及び北大路商店街の魅力を、複数のメディアを利用して取材・発信していくことにより、大学側と地域との連携を促し、交流の深化とまちづくりの活性化を図る。また、大学内での交流拠点の設置、交流イベントの実施を行う。
2	左京区	大原地域文化祭・大原文化資料館実行委員会 (同志社大学)	大原アートネットワーク事業―「大原地域文化祭」の開催と「大原文化資料館」づくり	大原中学校の文化祭に参加し、地域住民が中学校・小学校の生徒とともに文化祭を盛り上げることを目指す。また「大原文化資料館」の設置により、生徒や地域住民が様々な文化に触れる機会を創出するなど、文化芸術活動を介して、世代横断的な協働を生み出す。
3	中京区	京都工芸繊維大学 佐々木まちづくり研究室	三条まちなか連携にぎわいルネッサンスプロジェクト	現地調査に基づく地図作りをインターネットと連携させることにより三条通の魅力や商店街のポテンシャルを発掘する「リアル・バーチャルマップ」や、「おもしろ写真コンテスト」などの取組により、「三条通」の賑わいを復興させる。
4	中京区	本能まちづくり学生サポート隊(京都府立大学 宗田研究室・立命館大学 乾ゼミ)	本能のまちに咲くのれんの華	「親子「のれんの華」ラリー」「のれん染めワークショップ」「のれん里親制度」などの事業を実施し、新たに移り住んできた住民や若者世代に、地域の特色や魅力を認識してもらうとともに、地域の活動に関わる機会を提供していく。
5	中京区	池坊短期大学 環境文化学科 タミー木村ゼミ	まちなか授業「ポジティブメイク」	施設に入所している高齢者に対して化粧を施術することにより、高齢者への前向きな心の支援を行うとともに、化粧を通じて地域社会における高齢者と学生とのコミュニケーションを図る。また、社会に役立つ化粧技術のスキルアップを図る。
6	東山区	近代産業遺産アート再生プロジェクト「まか通」 (京都造形芸術大学)	近代産業遺産アート再生プロジェクト「まか通」	六原地域に数多く存在する近代産業遺産や、歴史的名所、そこに根ざす文化・伝承などを掘り起こし、「六原にしかない素材」を主眼にしたイベントの企画を行うことにより、より多くの人に六原地域を訪れてもらうなど、地域の魅力の深化を図る。
7	下京区	佛教大学 八木研究室 (有志学生)	祇園祭綾傘鉾をもちあげる京都学フィールドワーク	鉾町における住民の減少、高齢化による祇園祭運営の困難化に対し、多数の学生が参加することにより運営を支援し、情報発信により祭りを盛り上げる。今年度は、数ヵ国語によるホームページを作成することで海外への情報発信を行っていく。
8	西京区	京都市立芸術大学 大枝アートプロデュース研究会	大枝03	高齢化が進む中、高速道路建設が進むなど変ぼうする地域において、新しいアートと地域の関係を探る試みを通じて、総合的に地域の環境を高めていく。地域を歩き体感することによる地域資源の発掘、地域資源マップの作成、写真ワークショップなどを実施する。
9	西京区	京都大学大学院 工学研究科 都市環境工学専攻 居住空間学講座	洛西ニュータウン・まちづくり活動ネットワーク構想	洛西ニュータウンにおいて個人・団体が行っているまちづくり活動の実態把握を行い、公開イベントの開催を通じて、洛西ニュータウンにおける「まちづくり活動ネットワーク」を構築することにより、活動を持続可能なものにしていく。
10	伏見区	龍谷大学・伏見新エネルギー研究会	伏見・風とお日さまエネルギー・プロジェクト―地域企業との連携による環境教育計画―	小中学生向けに環境教育を行うための、自然エネルギーによる発電のしくみを教えるプログラム・教材の作成と講演会の開催。また自然エネルギーの地産地消の課題を明らかにするため、地元住民が環境関連産業をどの程度認識しているかという意識調査を実施する。